

平成 15 年 3 月期 第 1 四半期連結決算概況

平成 14 年 7 月 22 日

上場会社名 **HOYA株式会社** (コード番号: 7741 東証・名証第1部)
 (URL <http://www.hoya.co.jp>)
 問合せ先 責任者役職名 専務取締役 (TEL: 03-3952-1160)
 氏 名 江 間 賢 二

1. 四半期連結損益計算書等の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 中間連結財務諸表作成基準

- ・ 会計処理方法の変更の有無 : 無
- ・ 中間決算等と異なる会計処理の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

前第 4 四半期比 連結(新規)1社、(除外)-社、持分法(新規)-社、(除外)-社
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有(保証の形式によらない全般的な手続及び連結財務諸表作成過程に対する質問・分析的手続を主体として実施)

2. 平成 15 年 3 月期第 1 四半期の業績概況(平成 14 年 4 月 1 日~平成 14 年 6 月 30 日)[単位:百万円]

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
15年3月期第1四半期	61,242 (1.5)	12,598 (8.5)	10,848 (10.5)
14年3月期第1四半期	60,321 (7.1)	11,613 (17.5)	12,124 (19.5)
(参考)14年3月期	235,265 (0.6)	43,897 (2.7)	45,774 (5.0)

	四半期(当期)純利益	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
15年3月期第1四半期	6,868 (8.0)	59円15銭	-円-銭
14年3月期第1四半期	7,468 (19.8)	64円31銭	-円-銭
(参考)14年3月期	23,740 (8.6)	204円44銭	-円-銭

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
15年3月期第1四半期	277,988	219,695	79.0%	1,891円96銭
14年3月期第1四半期	263,751	198,590	75.3%	1,710円15銭
(参考)14年3月期	278,067	219,180	78.8%	1,887円50銭

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
15年3月期第1四半期	12,161	2,250	2,765	71,941
14年3月期第1四半期	2,013	4,818	2,756	45,987
(参考)14年3月期	41,023	19,653	8,186	66,321

3. 平成 15 年 3 月期 中間期の連結業績予想(平成 14 年 4 月 1 日~平成 14 年 9 月 30 日)[単位:百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり予想 中間純利益
15年3月期 中間期	121,900	24,600	22,600	13,500	116円25銭
14年3月期 中間期	118,358	22,847	22,697	13,660	117円63銭

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1) 経営成績と財政状態

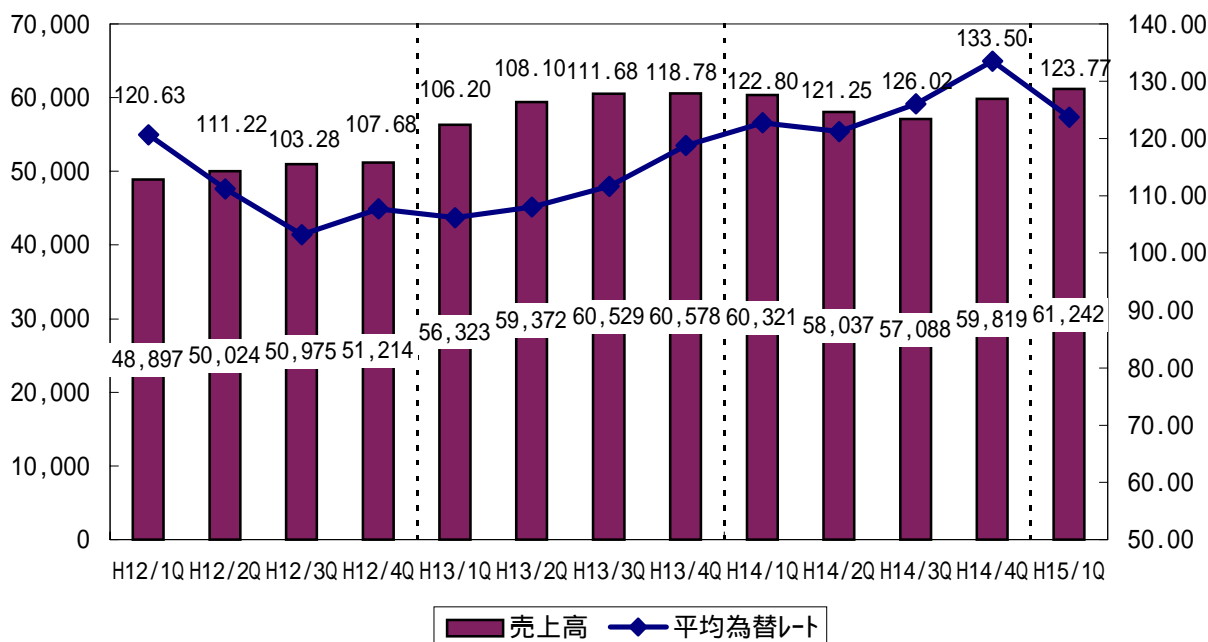
1 . 当第 1 四半期の経営成績

全般の状況

・売上高	：	612 億 4千2百万円	(前年同期比、	1.5 %増)
・営業利益	：	125 億 9千8百万円	(同、	8.5 %増)
・経常利益	：	108 億 4千8百万円	(同、	10.5 %減)
・四半期純利益	：	68 億 6千8百万円	(同、	8.0 %減)
・ 1 株当たり四半期純利益	：	59.15 円	(同、	5.16 円減)

- ・ 当四半期は、IT (情報技術) 不況からの緩やかな回復傾向が見られ、韓国・台湾を中心としたアジアの半導体・電子部品関連産業は将来に向けた設備投資を積極的に開始いたしました。国内の景気も依然厳しい状況にあるものの関連産業には一部明るさも見えてまいりましたが、反面、個人消費は企業のリストラ等の影響もあり、低迷を続けました。
- ・ 為替の状況は、当四半期は、前年同期と比べてUSドルは0.8%、ユーロは9.4%、タイ・バーツは7.7%のそれぞれ円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門が市場の回復傾向を受け、直前の前年度第4四半期から引き続き売上を伸ばし、前年同期と比べても微増となりました。アイケア分野は製品の高付加価値化により前年同期に比べて売上を伸ばしました。その結果、当四半期の連結売上高は、612億4千2百万円と前年同期に比べて1.5%の増収となり、四半期ベースでは過去最高となりました。

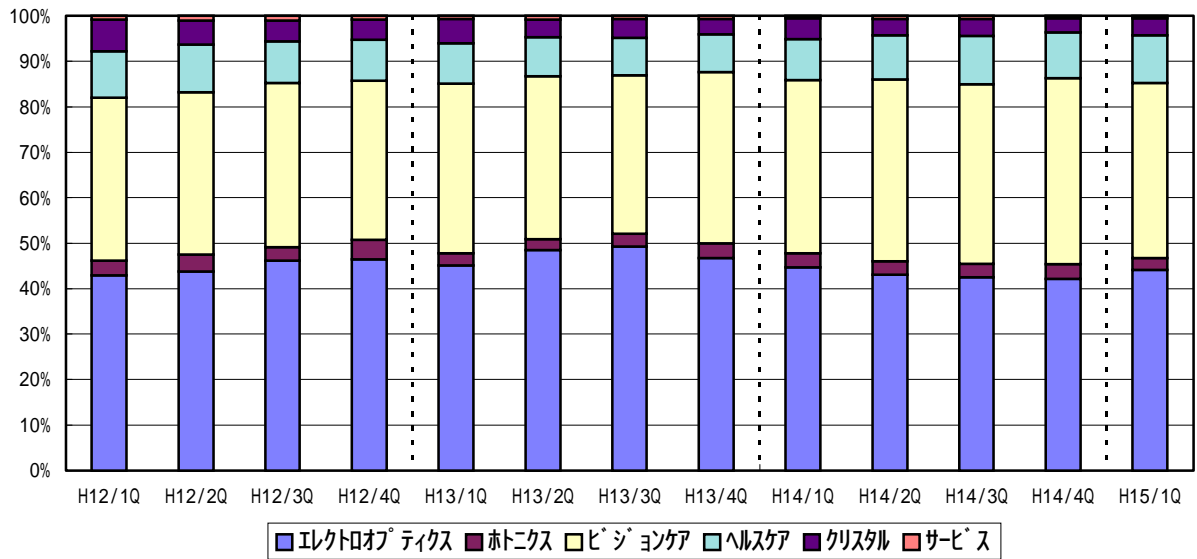
売上高 (単位：百万円) と平均為替レート(円/USドル)の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

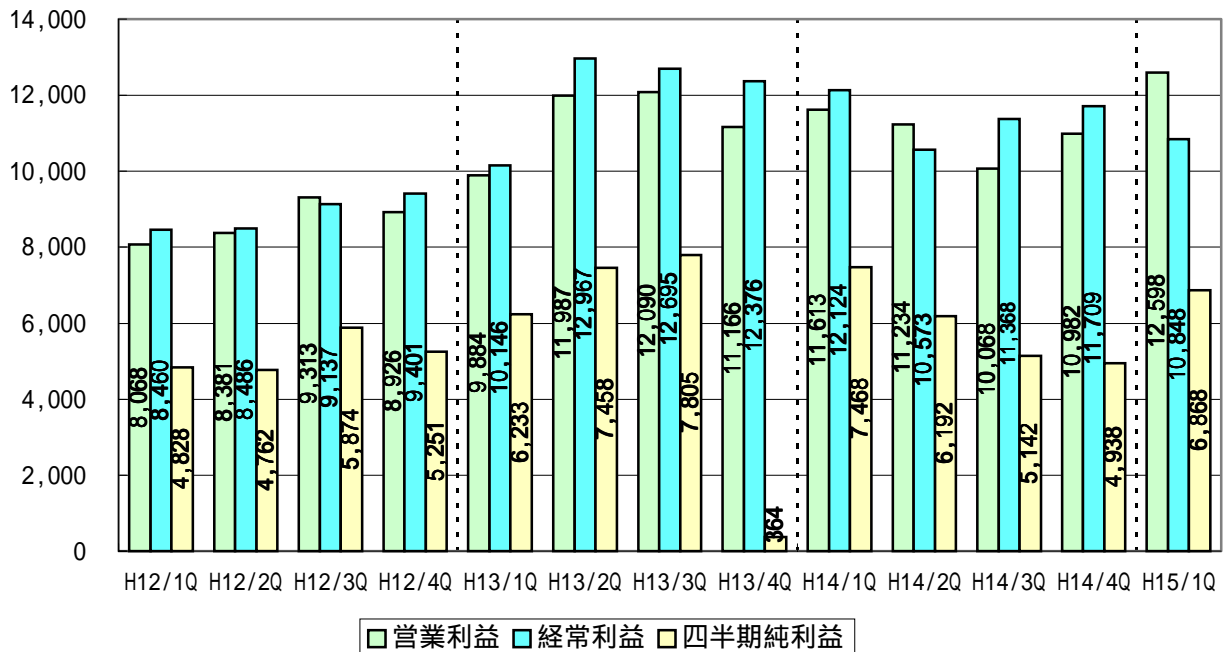
例：「H15/1Q」は、平成15年3月期の第1四半期 (当第1四半期：平成14年4月1日～同6月30日を、同様に「H14/1Q」は、平成14年3月期の第1四半期 (前第1四半期：平成13年4月1日～同6月30日) を意味します。

部門別売上高構成比の四半期推移



- ・ 当四半期は、エレクトロoptics部門でIT不況からの回復傾向が見られ、前年同期比で増収・増益となり、アイケア分野でも高付加価値製品の販売を続け増収・増益となりましたので、前年同期に比べ営業利益は8.5%の増益となり、売上高と同じく四半期ベースでは過去最高となりました。
- ・ しかしながら、営業外費用として為替差損14億3千4百万円を計上しましたので、経常利益は前年同期に比べて10.5%、四半期純利益は8.0%のそれぞれ減益となりました。

利益状況の四半期推移 (単位：百万円)



平成13年3月期第4四半期には、海外子会社の支店化に伴う営業権償却14,347百万円を特別損失に計上しました。

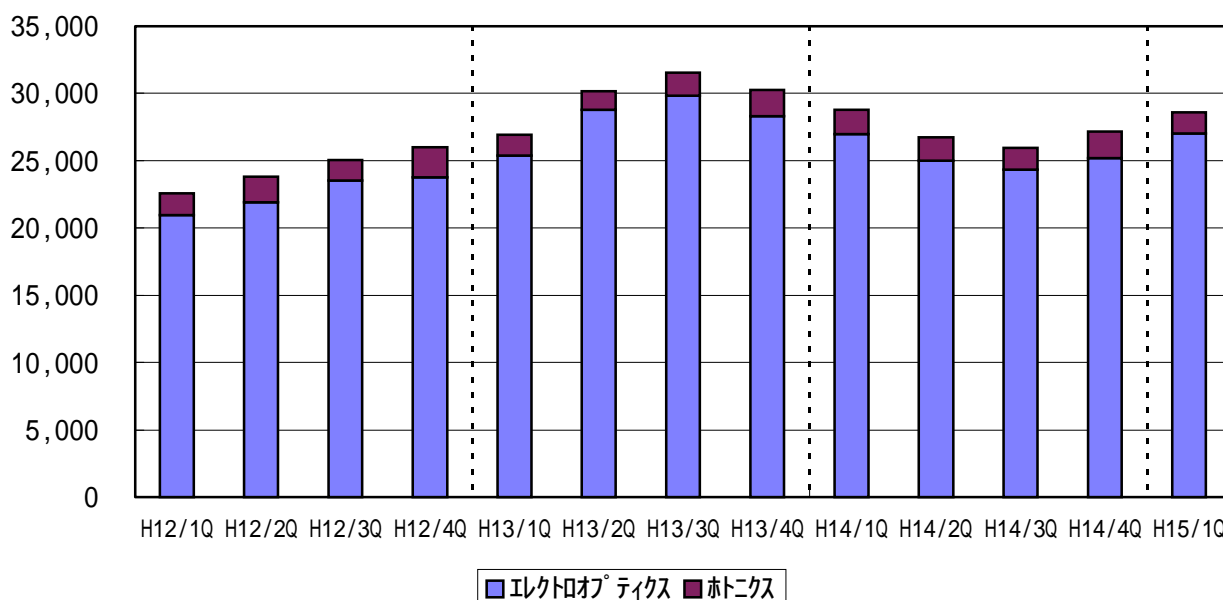
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 286 億 2千2百万円 (前年同期比、0.6 %減)

エレクトロ-optics 売上高 : 270 億 4千6百万円 (前年同期比、0.2 %増)

ホトニクス 売上高 : 15 億 7千5百万円 (前年同期比、12.2 %減)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロ-optics

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、前年度第4四半期から引き続き位相シフトマスク用ブランク等、高精度品の受注が増加し、前年同期に比べ売上は増加しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、世界的な半導体市場の急速な回復はありましたが、当社の主要市場である国内では試作・開発用のマスク需要が伸び悩み、売上は前年度第4四半期に比べてわずかに増加しましたものの前年同期比では減少しました。
- ・ LCD用マスクは、液晶パネルメーカーがフル生産状態に入り、試作・開発品の投入が抑制されながらも、韓国・台湾で超大型マスク、新規稼働ライン向けのマスク受注等で前年同期に比べて増収となりました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、ガラス基板 (サブストレート) は、3.5インチが大きく伸び、前年同期比で売上を伸ばしました。ガラス基板に磁性膜を付けたメディアは新モデルへの採用等があり、前年度第4四半期比・前年同期比ともに売上を伸ばしました。
- ・ 光学製品は、得意先の在庫調整が終了し、デジタルカメラの新機種の上立ちにより、レンズ需要が急速に回復しております。当社も直前の前年度第4四半期よりさらに大きく売上を伸ばしましたが、好調だった前年同期のレベルには今一歩届きませんでした。
- ・ 光通信関連製品は、市場において底の状態が続いていながら単価の低下は続き、前年同期に比べ売上はさらに減少しました。

ホトニクス

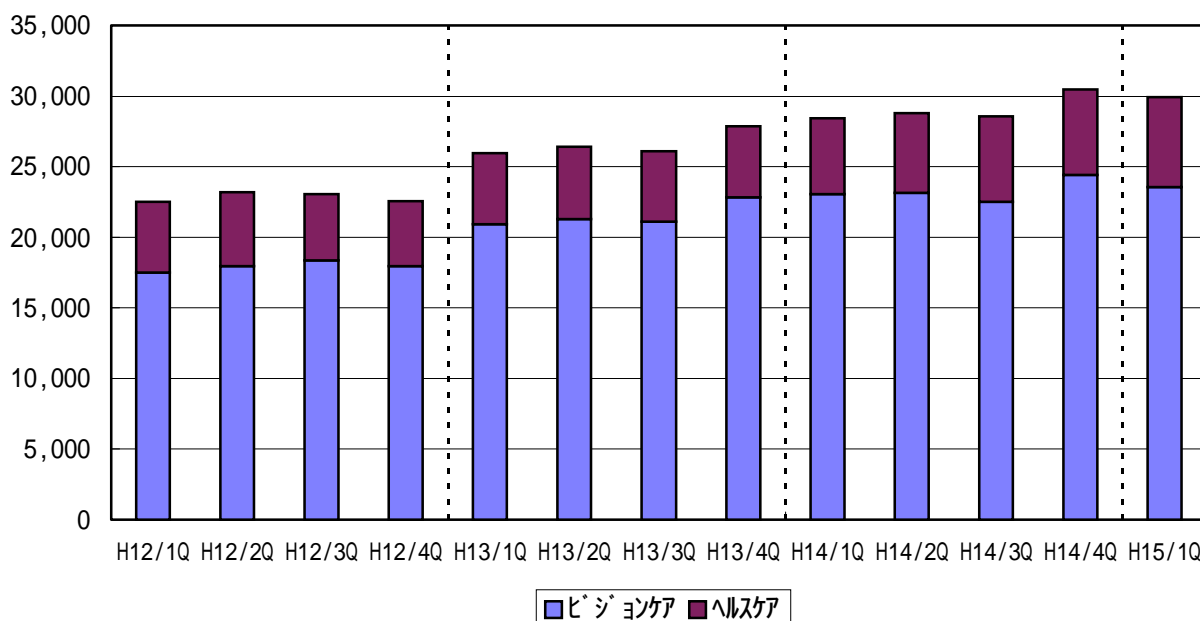
- ・ 理化学用レーザー、歯科用レーザーは好調でしたが、医療用レーザーが大きく落ち込み減収となりました。

(2) アイケア分野 売上高 : 299 億 4千7百万円 (前年同期比、 5.2 %増)

ビジョンケア 売上高 : 235 億 7千4百万円 (前年同期比、 2.3 %増)

ヘルスケア 売上高 : 63 億 7千3百万円 (前年同期比、 17.8 %増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位 : 百万円)



ビジョンケア

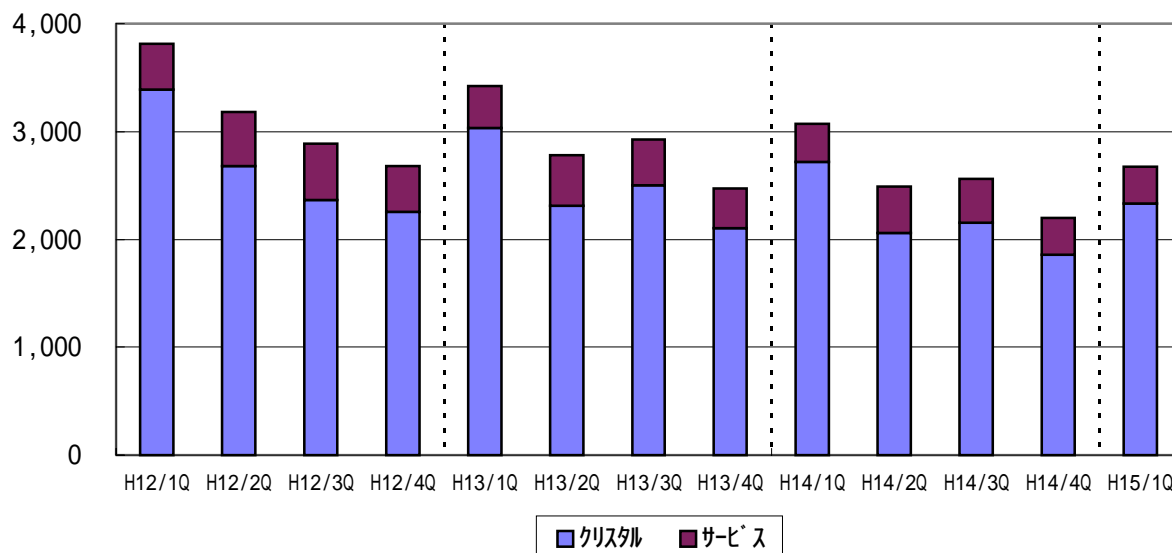
- ・メガネレンズの国内市場は、数量的に前年同期とほぼ横ばいと推定されますが、安売りの出現による単価の下落傾向は続いております。当社も累進レンズでは積極的な新製品投入により販売は堅調に推移しましたが、単焦点レンズはアジア製の低価格レンズ等の影響で減少し、合計では前年同期に比べて減収となりました。
- ・海外市場においては、アジア・欧州・北米すべての地域で高付加価値製品へのシフトを進め、売上が増加しました。米国ではHOYA(株)の北米支店におけるラボを活用した特注ビジネスが順調に推移しました。USドル、ユーロが前年同期に比べて円安であったこともプラスに影響しました。

ヘルスケア

- ・コンタクトレンズは、破損・紛失や度数変化に対して保証を行う「Eシステム」商品の拡大と、乱視用レンズ、遠近両用レンズ等の高付加価値商品の販売強化、および好立地への新規出店を中心とした店舗のS & B (スクラップアンドビルド) の効果により前年同期に比べ売上を伸ばしました。
- ・眼内レンズは、昨年10月末に製造承認を取得した新製品のソフトレンズ「Acryfold」の出荷により、前年同期に比べ大きく売上を伸ばしました。補聴器は不採算店の閉鎖により前年同期に比べ売上は減少しました。

(3) 生活文化分野	売上高	26億7千2百万円	(前年同期比 13.0%減)
クリスタル	売上高	23億3千4百万円	(前年同期比 14.2%減)
サービス	売上高	3億3千8百万円	(前年同期比 4.2%減)

生活文化分野の売上高の四半期別推移(単位:百万円)



- ・クリスタルは、慶弔ギフト等の落ち込みが大きく、前年同期に比べ減収となりました。

2. 当第1四半期の財政状態

当第1四半期末の資産の状況

- | | | | | |
|---------|---|--------------|--------|-----------|
| ・総資産 | : | 2,779億8千8百万円 | (前期末比、 | 0.0%減) |
| ・株主資本 | : | 2,196億9千5百万円 | (同、 | 0.2%増) |
| ・株主資本比率 | : | 79.0% | (同、 | 0.2ポイント増) |
- ・当四半期末では、前年度第4四半期末に比べて現金及び預金残高が5,620百万円増加しましたが、為替換算の影響および減価償却により固定資産が5,748百万円減少しましたので、総資産は前年度第4四半期末とほぼ同額となりました。株主資本も利益剰余金の増加および資本の控除項目である為替換算調整勘定の増加により大きな増減はなく、株主資本比率は微増となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況

- | | |
|-------------------|------------|
| ・営業活動によるキャッシュ・フロー | 121億6千1百万円 |
| ・投資活動によるキャッシュ・フロー | 22億5千万円 |
| ・財務活動によるキャッシュ・フロー | 27億6千5百万円 |
| ・現金及び現金同等物期末残高 | 719億4千1百万円 |
- ・税金等調整前当四半期利益10,685百万円と減価償却費4,823百万円を主体に営業キャッシュ・フローは12,161百万円となり、投資キャッシュ・フローは有形固定資産の取得により2,250百万円の支出となりました。フリー・キャッシュ・フローは9,911百万円となり、配当金の支払にその約4分の1を充当し、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度第4四半期末に比べて5,620百万円増加しました。

3. 当中間期（平成14年9月）の連結業績予想

- 半導体の最大消費先であるパソコンの販売予測が年初以来次第に低下していくなかで、景気回復に減速感が出てきており、最近では米国大企業の会計不祥事が相次いで発覚し、株価の低下を招いております。
- 国内企業は、大規模なリストラ計画により収益改善の見通しをたてたものの、設備投資には慎重であり、最近の円高が収益改善計画に水を差すことが懸念されます。
- そうした状況の中、当社のエレクトロオプティクス部門では、市場の回復により前年同期に比べて堅調な伸びが期待されます。ビジョンケア部門は、国内市場は価格低下により厳しい状況が予想されますが、海外市場は高付加価値製品の拡大により順調な推移が見込まれ、ヘルスケア部門も順調な伸びが期待できます。
- 景気の先行き、特に下期以降の状況につきましては不透明であり、今後の動向には予断を許しませんが、当第2四半期は、前年同期に比べて増収・増益とし、中間期の比較でも増収と営業利益の伸びを見込んでおります。

（単位：百万円）

期 別 項 目	当中間期予想	前中間期	増減率
	自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	(または額)
売 上 高	121,900	118,358	3.0%
営 業 利 益	24,600	22,847	7.7%
経 常 利 益	22,600	22,697	-0.4%
中 間 純 利 益	13,500	13,660	-1.2%
1株当たり中間純利益(円)	116.25	117.63	1.38

< 参考：当第2四半期予想 >
前年同期比較

（単位：百万円）

期 別 項 目	当第2四半期予想	前第2四半期	増減率
	自平成14年7月1日 至平成14年9月30日	自平成13年7月1日 至平成13年9月30日	(または額)
売 上 高	60,658	58,037	4.5%
営 業 利 益	12,002	11,234	6.8%
経 常 利 益	11,752	10,573	11.2%
四 半 期 純 利 益	6,632	6,192	7.1%
1株当たり四半期純利益(円)	57.11	53.32	3.79

直前四半期（第1四半期）比較

（単位：百万円）

期 別 項 目	当第2四半期予想	当第1四半期	増減率
	自平成14年7月1日 至平成14年9月30日	自平成14年4月1日 至平成14年6月30日	(または額)
売 上 高	60,658	61,242	-1.0%
営 業 利 益	12,002	12,598	-4.7%
経 常 利 益	11,752	10,848	8.3%
四 半 期 純 利 益	6,632	6,868	-3.4%
1株当たり四半期純利益(円)	57.11	59.15	2.04

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている将来の業績に対する予想は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与えうる重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

(2) 四半期連結財務諸表等

1 . 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円未満切捨)

	科 目	当第1四半期 平成14年6月30日現在		前第4四半期 平成14年3月31日現在		増 減		前第1四半期 平成13年6月30日現在	
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金 額	構成比(%)
資 産 の 部	流 動 資 産	175,247	63.0	169,587	61.0	5,660	3.3	150,946	57.2
	現金及び預金	71,941		66,321		5,620		45,987	
	受取手形及び売掛金	59,414		59,095		319		58,317	
	棚卸資産	35,895		35,595		300		36,490	
	繰延税金資産	3,495		3,615		120		3,035	
	その他の	5,730		6,352		622		8,100	
	貸倒引当金	1,229		1,392		163		984	
	固 定 資 産	102,303	36.8	108,051	38.9	5,748	5.3	112,338	42.6
	有形固定資産	80,657	29.0	85,272	30.7	4,615	5.4	85,363	32.4
	建物及び構築物	25,134		26,272		1,138		25,215	
	機械装置及び運搬具	35,490		37,447		1,957		37,939	
	土地	9,375		9,445		70		8,996	
	その他	10,657		12,107		1,450		13,211	
	無形固定資産	4,410	1.6	4,754	1.7	344	7.2	4,314	1.6
	投資その他の資産	17,235	6.2	18,025	6.5	790	4.4	22,660	8.6
	投資有価証券	5,720		5,816		96		9,704	
	繰延税金資産	6,785		7,411		626		7,949	
その他の	6,363		6,378		15		6,603		
貸倒引当金	1,634		1,580		54		1,596		
繰延資産	437	0.2	429	0.1	8	1.9	467	0.2	
資 産 合 計	277,988	100.0	278,067	100.0	79	0.0	263,751	100.0	
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部	流 動 負 債	48,719	17.5	49,113	17.7	394	0.8	54,762	20.8
	支払手形及び買掛金	21,789		19,918		1,871		23,140	
	短期借入金	3,098		3,378		280		4,709	
	未払法人税等	4,275		4,867		592		3,426	
	賞与引当金	2,045		3,881		1,836		2,156	
	その他の	17,510		17,067		443		21,329	
	固 定 負 債	9,421	3.4	9,617	3.4	196	2.0	9,809	3.7
	長期借入金	569		569		0		385	
	退職給付引当金	7,273		7,311		38		8,291	
	役員退職慰労引当金	273		254		19		183	
	その他の	1,305		1,482		177		949	
	負 債 合 計	58,141	20.9	58,731	21.1	590	1.0	64,572	24.5
	少 数 株 主 持 分	151	0.1	155	0.1	4	2.6	588	0.2
資 本 金	6,264	2.3	6,264	2.3	-	-	6,264	2.4	
資本剰余金	15,898	5.7	15,898	5.7	-	-	15,898	6.0	
利益剰余金	206,071	74.1	202,255	72.7	3,816	1.9	188,153	71.3	
その他有価証券評価差額金	93	0.0	110	0.0	17	15.5	428	0.1	
為替換算調整勘定	8,602	3.1	5,331	1.9	3,271	62.4	11,295	4.3	
自己株式	28	0.0	16	0.0	12	75.0	1	0.0	
資 本 合 計	219,695	79.0	219,180	78.8	515	0.2	198,590	75.3	
負債、少数株主持分 及び資本合計	277,988	100.0	278,067	100.0	79	0.0	263,751	100.0	

(注)

- 1 . 有形固定資産の減価償却累計額
- 2 . 手形信託譲渡高
- 3 . 保証債務
- 4 . 自己株式数

当第1四半期

143,012 百万円
- 百万円
546 百万円
3,394 株

前第4四半期

141,232 百万円
- 百万円
570 百万円
2,059 株

前第1四半期

130,703 百万円
3,096 百万円
329 百万円
146 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第1四半期 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日		前第1四半期 自平成13年4月1日 至平成13年6月30日		増 減		前第4四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率(%)	金 額	百分比 (%)
売 上 高	61,242	100.0	60,321	100.0	921	1.5	59,819	100.0
売 上 原 価	33,519	54.7	34,572	57.3	1,053	3.0	33,820	56.5
売 上 総 利 益	27,722	45.3	25,748	42.7	1,974	7.7	25,999	43.5
販売費及び一般管理費	15,124	24.7	14,135	23.4	989	7.0	15,016	25.1
営 業 利 益	12,598	20.6	11,613	19.3	985	8.5	10,982	18.4
営 業 外 収 益	737	1.2	1,281	2.1	544	42.5	1,424	2.4
受 取 利 息	127		99		28		141	
為 替 差 益	-		170		170		408	
持分法による投資利益	196		83		113		51	
そ の 他	413		927		514		824	
営 業 外 費 用	2,487	4.1	770	1.3	1,717	223.0	697	1.2
支 払 利 息	145		150		5		163	
為 替 差 損	1,434		-		1,434		-	
そ の 他	908		619		289		534	
経 常 利 益	10,848	17.7	12,124	20.1	1,276	10.5	11,709	19.6
特 別 利 益	117	0.2	280	0.4	163	58.2	215	0.4
投資有価証券売却益	92		-		92		135	
固定資産売却益	22		227		205		45	
そ の 他	3		53		50		34	
特 別 損 失	280	0.5	371	0.6	91	24.5	3,778	6.4
固定資産処分損	205		140		65		1,165	
退職加算金	51		-		51		1,126	
営業権償却	-		-		-		469	
操業休止関連費用	-		-		-		455	
そ の 他	23		231		208		563	
税金等調整前四半期純利益	10,685	17.4	12,033	19.9	1,348	11.2	8,145	13.6
法人税、住民税及び事業税	2,940	4.8	2,887	4.8	53	1.8	3,613	6.0
法人税等調整額	871	1.4	1,657	2.7	786	47.4	409	0.7
少数株主利益	4	0.0	20	0.0	16	80.0	3	0.0
四 半 期 純 利 益	6,868	11.2	7,468	12.4	600	8.0	4,938	8.3
1株当たり四半期純利益	59.15 円		64.31 円		5.16 円		42.53 円	

(注)

1. 在外連結子会社の経営成績の換算に関する事項

(1) 当第1四半期の売上高・損益を、前第1四半期為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当第1四半期為替レート換算	前第1四半期為替レート換算	差 額
売 上 高	61,242 百万円	60,450 百万円	792 百万円
営 業 利 益	12,598 百万円	12,319 百万円	279 百万円
経 常 利 益	10,848 百万円	10,579 百万円	269 百万円
四 半 期 純 利 益	6,868 百万円	6,646 百万円	222 百万円

(2) 主要通貨の当四半期換算レートと前四半期比変動率

主要通貨	当第1四半期為替レート	前第1四半期為替レート	変 動 率
USドル US\$	123.77 円	122.80 円	-0.8% (円安)
ユーロ EURO	116.58 円	106.54 円	-9.4% (円安)
タイ・バツ BAHT	2.92 円	2.71 円	-7.7% (円安)

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

3 . 四半期連結剰余金計算書

(単位 : 百万円未満切捨)

	科 目	当第 1 四半期 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日	前第 1 四半期 自平成13年4月1日 至平成13年6月30日	増 減	前第 4 四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日
資本剰余金の部	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	. 資本剰余金増加高	-	-	-	-
	. 資本剰余金減少高	-	-	-	-
	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	. 利益剰余金期首残高	202,255	184,361	17,894	197,250
	. 利益剰余金増加高	6,868	7,468	600	5,003
	1. 四半期純利益	6,868	7,468	600	4,938
	2. 海外連結子会社遡及法適用に伴う剰余金増加高	-	-	-	65
	. 利益剰余金減少高	3,052	3,676	624	-
	1. 配当金	2,903	3,483	580	-
	2. 取締役賞与金	149	192	43	-
	. 利益剰余金期末残高	206,071	188,153	17,918	202,255

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項 目	期 別	当第1四半期	前第1四半期	増減	前第4四半期
		自平成14年4月1日 至平成14年6月30日	自平成13年4月1日 至平成13年6月30日		自平成14年1月1日 至平成14年3月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期純利益		10,685	12,033	1,348	8,145
減価償却		4,823	4,435	388	5,550
営業権償却		-	-	-	469
貸倒引当金の増加額又は減少額()		94	1,819	1,725	167
賞与引当金の増加額又は減少額()		1,829	1,866	37	1,782
退職給付引当金の減少額		38	68	30	509
役員退職慰労金引当金の増加額又は減少額()		19	160	179	18
特別修繕引当金の増加額又は減少額()		108	103	211	29
受取利息及び受取配当		132	105	27	141
支払利息		145	150	5	163
為替差損又は為替差益()		634	6	640	110
持分法による投資利益		196	83	113	51
固定資産売却益		22	227	205	45
固定資産処分損		205	140	65	1,165
投資有価証券評価損		6	62	56	281
投資有価証券売却益		92	-	92	135
取締役賞与の支払		149	194	45	-
その他		105	396	291	115
売上債権の減少額又は増加額()		675	1,588	913	228
棚卸資産の減少額又は増加額()		675	102	573	1,820
その他流動資産の減少額又は増加額()		612	336	948	411
仕入債務の増加額又は減少額()		2,175	455	2,630	738
未払消費税等の増加額又は減少額()		48	143	95	214
その他流動負債の増加額又は減少額()		420	594	174	514
小計		15,772	10,757	5,015	18,317
利息及び配当金の受取額		121	171	50	149
利息の支払額		109	142	33	191
法人税等の支払額		3,622	8,773	5,151	777
営業活動によるキャッシュ・フロー		12,161	2,013	10,148	17,497
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		2,753	4,740	1,987	3,788
有形固定資産の売却による収入		528	229	299	124
投資有価証券の取得による支出		0	61	61	0
投資有価証券の売却による収入		248	-	248	1,601
買収に伴う子会社株式の取得による支出		-	-	-	400
その他投資に関する支出		427	342	85	674
その他投資に関する収入		154	97	57	230
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,250	4,818	2,568	2,907
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出() (純額)		212	83	295	153
長期借入金の返済による支出		8	15	7	85
自己株式の取得及び売却による支出()及び収入(純額)		12	0	12	11
親会社による配当金の支払額		2,532	2,788	256	-
少数株主への配当金の支払額		-	35	35	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,765	2,756	9	250
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,524	148	1,376	212
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		5,620	5,710	11,330	14,551
現金及び現金同等物期首残高		66,321	51,697	14,624	51,769
現金及び現金同等物期末残高		71,941	45,987	25,954	66,321

(注) 1. 「連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記」は別記しております。
2. 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 52社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC.、HOYA LENS EUROPE N.V.、
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE. LTD.、HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYAオプティクス株式会社、HOYAヘルスマテック株式会社、HOYAクリスル株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 6社(うち、持分法適用会社数 2社、主要会社名 NHテクノガラス株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

1. 前第4四半期末(平成14年3月末)との比較

- イ. 連結範囲 : 1社増加
 - ・ 新規設立により1社増加 ・ HOYA アドバンスド セミコンダクタ テクノロジーズ 株式会社
- ロ. 持分法適用会社 : 変更はありません。

2. 前第1四半期末(平成13年6月末)との比較

- イ. 連結範囲 : 6社増加
 - ・ 新規設立により4社増加
 - ・ HOYA OPTICAL ASIA CO., LTD. (香港)
 - ・ HOYA OPTO-ELECTRO QINGDAO LTD. (中国)
 - ・ THAI HOYA HOLDINGS LTD. (タイ)
 - ・ HOYA アドバンスド セミコンダクタ テクノロジーズ 株式会社
 - ・ 関連会社の持分増加により2社増加
 - ・ HOYA-OPTIKSLIP AB (スウェーデン、現HOYA LENS SWEDEN AB)
 - ・ THAI HOYA LENS LTD. (タイ)
 - ・ 国内子会社の会社分割により1社増加
 - ・ ウェルフェア株式会社
(非連結子会社が、連結子会社HOYAサビーズ㈱と合併の後、分社化)
 - ・ 買収により1社増加
 - ・ EAGLE OPTICS, INC. (アメリカ)
 - ・ 海外子会社同士の合併により2社減少
 - ・ BUCHMANN FRANCE SASとHOYA LENS FRANCE SAが合併、同時にHOYA LENS FRANCE SASと社名変更(フランス)
 - ・ HOYA HOLDINGS BELGIUM N.V. が HOYA LENS EUROPE N.V. に吸収合併
- ロ. 持分法適用会社 : 2社減少
 - ・ 持分増加で連結子会社となり2社減少
 - ・ HOYA-OPTIKSLIP AB (スウェーデン、現HOYA LENS SWEDEN AB)
 - ・ THAI HOYA LENS LTD. (タイ)

	当第1四半期	前 期	増 減	前第1四半期
連 結 子 会 社 数	52 (国内8、海外44)	51 (国内7、海外44)	1 (国内1、海外-)	46 (国内6、海外40)
非 連 結 子 会 社 数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	2 (国内2、海外-)
関 連 会 社 数	6 (国内6、海外-)	6 (国内6、海外-)	- (国内-、海外-)	8 (国内6、海外2)
(うち持分法適用会社数)	(2) (国内2、海外-)	(2) (国内2、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(4) (国内2、海外2)
合 計 (うち持分法適用会社数)	58社 (2社)	57社 (2社)	1社 (-社)	56社 (4社)

会計処理の方法 : 変更はありません。

[連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額

	当第1四半期 平成14年 6月30日現在	前第1四半期 平成13年 6月30日現在	前第4四半期 平成14年 3月31日現在
現金及び預金勘定	71,941	45,987	66,321
有価証券勘定			
計	71,941	45,987	66,321
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 価値の変動についてリスクを負う有価証券			
現金及び現金同等物	71,941	45,987	66,321

2. 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

株式の取得により新たに連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出（純額）との関係は次のとおりであります。なお、持分法適用会社であったTHAI HOYA LENS LTD.の株式を前第4四半期末に段階取得し、連結しております。

当第1四半期（自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日）

該当事項はありません。

前第1四半期（自 平成13年4月1日 至 平成13年6月30日）

該当事項はありません。

前第4四半期（自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日）

EAGLE OPTICS, INC. (平成14年2月1日現在)	
流動資産	76
営業権	469
固定資産	61
流動負債	72
固定負債	52
EAGLE OPTICS, INC. 社の取得価額	480
EAGLE OPTICS, INC. 社の所有する現金及び現金同等物	6
差引：EAGLE OPTICS, INC. 社取得のための支出	474
THAI HOYA LENS LTD. (平成14年3月31日現在)	
流動資産	411
固定資産	64
流動負債	54
固定負債	4
少数株主持分	147
関連会社株式（持分法評価額）	212
THAI HOYA LENS LTD. 社株式の段階取得価額	58
THAI HOYA LENS LTD. 社の所有する現金及び現金同等物	132
差引：THAI HOYA LENS LTD. 社株式段階取得のための支出	73

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第1四半期 平成14年6月30日現在			前第4四半期 平成14年3月31日現在			前第1四半期 平成13年6月30日現在		
	連結貸借 対照表 計上額	時 価	差 額	連結貸借 対照表 計上額	時 価	差 額	連結貸借 対照表 計上額	時 価	差 額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借 対照表 計上額	差 額	取得原価	連結貸借 対照表 計上額	差 額	取得原価	連結貸借 対照表 計上額	差 額
株 式	243	403	160	399	589	189	3,334	2,620	713
債 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	243	403	160	399	589	189	3,334	2,620	713

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第1四半期 平成14年6月30日現在		前第4四半期 平成14年3月31日現在		前第1四半期 平成13年6月30日現在	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	0	0
社 債	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		5,316		5,226		5,433
非上場社債		-		-		1,650
マニッシュ・ハ・パ		-		-		-
計		5,316		5,226		7,083

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等
該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円未満切捨)

	当第1四半期 平成14年 6月30日現在	前第4四半期 平成14年 3月31日現在	前第1四半期 平成13年 6月30日現在
(1) 流動の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,264	1,266	1,264
賞与引当金損金算入限度超過額	655	1,089	566
棚卸資産未実現利益	872	921	929
未払事業税否認額	207	351	233
その他	895	622	625
繰延税金資産 合計	3,896	4,250	3,619
繰延税金負債			
前払年金費用	295	518	474
その他	104	116	109
繰延税金負債 合計	400	635	583
繰延税金資産の純額	3,495	3,615	3,035
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	2,485	2,910	3,846
退職給付引当金損金算入限度超過額	2,586	2,548	2,392
固定資産評価損否認額	746	677	673
貸倒引当金損金算入限度超過額	279	246	209
その他	1,918	2,253	2,100
繰延税金資産 合計	8,016	8,635	9,223
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	637	656	714
特別償却準備金	366	344	388
その他有価証券評価差額金	66	78	-
その他	160	145	171
繰延税金負債 合計	1,231	1,224	1,273
繰延税金資産の純額	6,785	7,411	7,949

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第1四半期 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日	前第1四半期 自平成13年4月1日 至平成13年6月30日	前第4四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	41.7 %	41.7 %	41.7 %
海外連結子会社の税率差異	7.1	4.6	2.8
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.6	0.4	0.3
住民税均等割等	0.3	0.3	0.4
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.6	8.5	5.3
受取配当金連結消去に伴う影響額	5.6	8.4	5.2
その他	0.2	0.1	0.2
税効果会計適用後の法人税等の負担率	35.7	37.8	39.3

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度
退職一時金制度及び厚生年金基金制度

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

	当第1四半期 平成14年 6月30日現在	前第4四半期 平成14年 3月31日現在	前第1四半期 平成13年 6月30日現在
退職給付債務	66,956	66,510	54,862
年金資産	37,576	37,126	40,940
未積立退職給付債務	29,380	29,383	13,921
会計基準変更時差異の未処理額	2,692	2,745	2,903
未認識過去勤務債務(債務の減少額)	1,655	1,696	1,818
未認識数理計算上の差異(債務の増加額)	27,163	27,756	12,046
前払年金費用	708	1,243	1,694
退職給付引当金	7,273	7,311	8,291

(2) 退職給付費用の内訳

	当第1四半期 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日	前第1四半期 自平成13年4月1日 至平成13年6月30日	前第4四半期 自平成14年1月1日 至平成14年3月31日
勤務費用	564	416	419
利息費用	411	469	470
期待運用収益	507	548	549
会計基準変更時差異の費用の減額処理額	52	52	53
過去勤務債務の費用の減額処理額	40	40	41
数理計算上の差異の費用処理額	593	254	257
小計	968	499	504
退職加算金	51	168	1,126
退職給付費用	1,020	668	1,630

(3) 退職給付債務等の計算基礎

	当第1四半期	前第1四半期	前第4四半期
割引率	2.5 %	3.5 %	2.5 %
期待運用収益率	5.5 %	5.5 %	5.5 %
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	期間定額基準	期間定額基準
会計基準変更時差異の処理年数	15年	15年	15年
過去勤務債務の処理年数	12年	12年	12年
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により費用の減額処理をしております。)			
数理計算上の差異の処理年数	12年	12年	12年
(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、それぞれ発生した連結会計年度の翌連結会計年度から費用処理をしております。)			

(3) セグメント情報

1 . 事業の種類別セグメント情報

(単位 : 百万円未満切捨)

科目	セグメント	期 別								
		当第 1 四半期 : 自 平成14年4月 1 日 至 平成14年6月30日								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
エレクトロ ニクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クスリ	サービス					
1 . 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高		27,046	1,575	23,574	6,373	2,334	338	61,242	-	61,242
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		59	-	2	0	8	724	794	(794)	-
計		27,105	1,575	23,576	6,373	2,342	1,062	62,037	(794)	61,242
営業費用		19,199	1,821	19,618	5,319	2,136	995	49,091	(447)	48,643
営業利益又は営業損失 ()		7,905	246	3,958	1,054	206	66	12,945	(347)	12,598
営業利益率 (%)		29.2%	-15.6%	16.8%	16.5%	8.8%	6.3%	20.9%	-	20.6%
2 . 資産、減価償却費及び資本的支出										
資産		113,979	4,223	92,993	14,268	9,005	2,945	237,415	40,573	277,988
減価償却費		3,146	20	1,390	142	87	7	4,796	26	4,823
資本的支出		1,778	20	692	137	26	1	2,657	7	2,664

科目	セグメント	期 別								
		前第 1 四半期 : 自 平成13年4月 1 日 至 平成13年6月30日								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
エレクトロ ニクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クスリ	サービス					
1 . 売上高及び営業損益										
売上高										
(1)外部顧客に対する売上高		26,988	1,793	23,053	5,412	2,719	353	60,321	-	60,321
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		162	-	5	435	10	694	1,309	(1,309)	-
計		27,151	1,793	23,058	5,847	2,730	1,048	61,630	(1,309)	60,321
営業費用		19,543	1,916	19,516	5,090	2,559	960	49,586	(878)	48,707
営業利益又は営業損失 ()		7,607	122	3,542	757	171	88	12,043	(430)	11,613
営業利益率 (%)		28.0%	-6.9%	15.4%	12.9%	6.3%	8.4%	19.5%	-	19.3%
2 . 資産、減価償却費及び資本的支出										
資産		111,092	4,810	85,813	13,294	9,998	3,503	228,513	35,238	263,751
減価償却費		2,775	77	1,295	132	114	10	4,406	28	4,435
資本的支出		4,271	15	987	194	129	0	5,599	4	5,603

< 参考 > 前年同期との増減比較は、次のとおりです :

科目	セグメント	増 減								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ ニクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クスリ	サービス			
売上高	増減額									
(1)外部顧客に対する売上高増減額		58	218	521	961	385	15	921	-	921
外部売上高の増減率 (%)		0.2%	-12.2%	2.3%	17.8%	-14.2%	-4.2%	1.5%	-	1.5%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		103	-	3	435	2	30	515	515	-
計		46	218	518	526	388	14	407	515	921
営業費用増減額		344	95	102	229	423	35	495	431	64
営業損益額増減額		298	124	416	297	35	22	902	83	985
営業損益の増減率 (%)		3.9%	101.6%	11.7%	39.2%	20.5%	-25.0%	7.5%	-	8.5%
営業利益率の増減 (ポイント)		1.2	8.7	1.4	3.6	2.5	2.1	1.4	-	1.3
資産	増減額	2,887	587	7,180	974	993	558	8,902	5,335	14,237
減価償却費	増減額	371	57	95	10	27	3	390	2	388
資本的支出	増減額	2,493	5	295	57	103	1	2,942	3	2,939

(注)

1. 当第1四半期の事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ	半導体用フォトマスク・マスクラック、液晶用マスク・液晶部品、
	オプティクス	HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連デバイス
	ホトニクス	各種レーザー機器
アイケア	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
	ヘルスケア	コンタクトレンズ、眼内レンズ、補聴器
生活文化	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、人材派遣、業務請負

当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第1四半期 480百万円、 前第1四半期 456百万円

であり、その主なものは、当社の本社部門並びに海外2地域のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第1四半期 49,042百万円、 前第1四半期 43,056百万円

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外2地域のエリア持株会社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

科目	セグメント	期別 当第1四半期：自平成14年4月1日 至平成14年6月30日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		41,030	9,485	7,776	2,950	61,242	-	61,242
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,848	9	375	11,112	16,345	(16,345)	-
計		45,878	9,494	8,151	14,062	77,588	(16,345)	61,242
営業費用								
営業利益		8,531	180	1,363	2,499	12,575	23	12,598
営業利益率 (%)		18.6%	1.9%	16.7%	17.8%	16.2%	-	20.6%
2. 資産								
		143,145	20,064	30,068	53,809	247,088	30,899	277,988

科目	セグメント	期別 前第1四半期：自平成13年4月1日 至平成13年6月30日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		42,169	9,211	6,633	2,306	60,321	-	60,321
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		3,494	45	225	9,163	12,929	(12,929)	-
計		45,663	9,256	6,859	11,470	73,250	(12,929)	60,321
営業費用								
営業利益		8,563	291	1,144	1,486	11,487	126	11,613
営業利益率 (%)		18.8%	3.2%	16.7%	13.0%	15.7%	-	19.3%
2. 資産								
		145,571	20,438	26,211	47,612	239,833	23,918	263,751

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高 増減額								
(1)外部顧客に対する売上高増減額		1,139	274	1,143	644	921	-	921
外部売上高増減率 (%)		-2.7%	3.0%	17.2%	27.9%	1.5%	-	1.5%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		1,354	36	150	1,949	3,416	3,416	-
計		215	238	1,292	2,592	4,338	3,416	921
営業費用増減額								
営業利益額増減額		32	111	219	1,013	1,088	103	985
営業利益額増減率 (%)		-0.4%	-38.1%	19.1%	68.2%	9.5%	-	8.5%
資産 増減額								
		2,426	374	3,857	6,197	7,255	6,981	14,237

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、
当第1四半期 418百万円、前第1四半期 413百万円
であり、その主なものは、当社の本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、
当第1四半期 46,123百万円、前第1四半期 39,762百万円
であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）
及び本社部門に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(単位：百万円未満切捨)

科目 \ 期別 セグメント	当第1四半期 自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	9,956	9,970	7,544	29	27,501
連結売上高					61,242
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.3%	16.3%	12.3%	0.0%	44.9%
海外売上高における 地域別の割合(%)	36.2%	36.3%	27.4%	0.1%	100.0%

科目 \ 期別 セグメント	前第1四半期 自 平成13年4月1日 至 平成13年6月30日				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高	9,523	9,468	6,527	14	25,533
連結売上高					60,321
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.8%	15.7%	10.8%	0.0%	42.3%
海外売上高における 地域別の割合(%)	37.3%	37.1%	25.6%	0.0%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目 \ 期別 セグメント	増 減				
	北米	欧州	アジア	その他の地域	合計
海外売上高増減額	433	502	1,017	15	1,968
連結売上高増減額					921
海外売上高増減率(%)	4.5%	5.3%	15.6%	107.1%	7.7%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・北米：米国、カナダ等
 欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
 アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
 その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位 : 百万円未満切捨)

期 別 分野・事業別	当第1四半期 自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日		前第1四半期 自 平成13年4月1日 至 平成13年6月30日		増 減		前第4四半期 自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	14,954	55.3	15,192	56.3	238	1.6	13,206
海 外	12,091	44.7	11,795	43.7	296	2.5	11,996	47.6
エレクトロニクス	27,046	44.2	26,988	44.7	58	0.2	25,203	42.1
国 内	832	52.8	904	50.4	72	8.0	1,168	59.7
海 外	743	47.2	889	49.6	146	16.4	788	40.3
ホトニクス	1,575	2.6	1,793	3.0	218	12.2	1,956	3.3
国 内	15,786	55.2	16,097	55.9	311	1.9	14,373	52.9
海 外	12,835	44.8	12,684	44.1	151	1.2	12,785	47.1
情報・通信	28,622	46.7	28,782	47.7	160	0.6	27,158	45.4
国 内	9,089	38.6	10,437	45.3	1,348	12.9	9,207	37.7
海 外	14,484	61.4	12,615	54.7	1,869	14.8	15,225	62.3
ビジョンケア	23,574	38.5	23,053	38.2	521	2.3	24,432	40.8
国 内	6,356	99.7	5,384	99.5	972	18.1	6,012	99.7
海 外	16	0.3	27	0.5	11	40.7	18	0.3
ヘルスケア	6,373	10.4	5,412	9.0	961	17.8	6,030	10.1
国 内	15,446	51.6	15,822	55.6	376	2.4	15,219	50.0
海 外	14,501	48.4	12,642	44.4	1,859	14.7	15,244	50.0
アイケア	29,947	48.9	28,465	47.2	1,482	5.2	30,462	50.9
国 内	2,168	92.9	2,518	92.6	350	13.9	1,649	88.9
海 外	165	7.1	201	7.4	36	17.9	205	11.1
クリスタル	2,334	3.8	2,719	4.5	385	14.2	1,855	3.1
国 内	338	100.0	349	98.9	11	3.2	344	99.7
海 外	0	0.0	4	1.1	4	-	0	0.3
サービス	338	0.6	353	0.6	15	4.2	345	0.6
国 内	2,506	93.8	2,867	93.3	361	12.6	1,993	90.6
海 外	165	6.2	206	6.7	41	19.9	205	9.4
生活文化	2,672	4.4	3,073	5.1	401	13.0	2,199	3.7
国 内	33,740	55.1	34,787	57.7	1,047	3.0	31,587	52.8
海 外	27,501	44.9	25,533	42.3	1,968	7.7	28,233	47.2
合 計	61,242	100.0	60,321	100.0	921	1.5	59,819	100.0